

供用の見通しが得られた道路・街路事業の公表

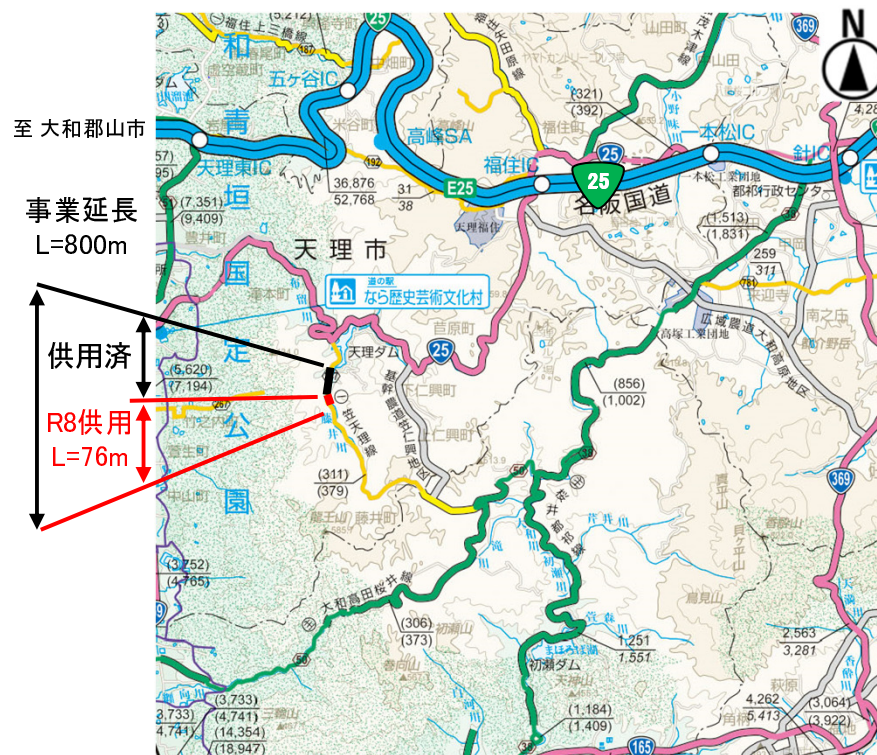
① 笠天理線 下二興工区

R8年度 完成供用 L=76m

幅員が狭く、対向が困難な箇所を拡幅することによって、安全でスムーズな通行が確保され、災害時における迅速な避難・救助活動の確保を図ります。

事業区間 奈良県天理市下仁興町
延長・幅員 L=800m W=5.0m (1.5車線)

位置図



奈良県道路網図(R7JHs852)を転載

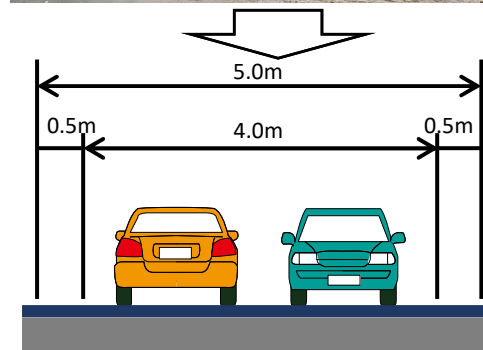
整備前



(整備状況)



整備後



②大阪枚岡奈良線 月見工区

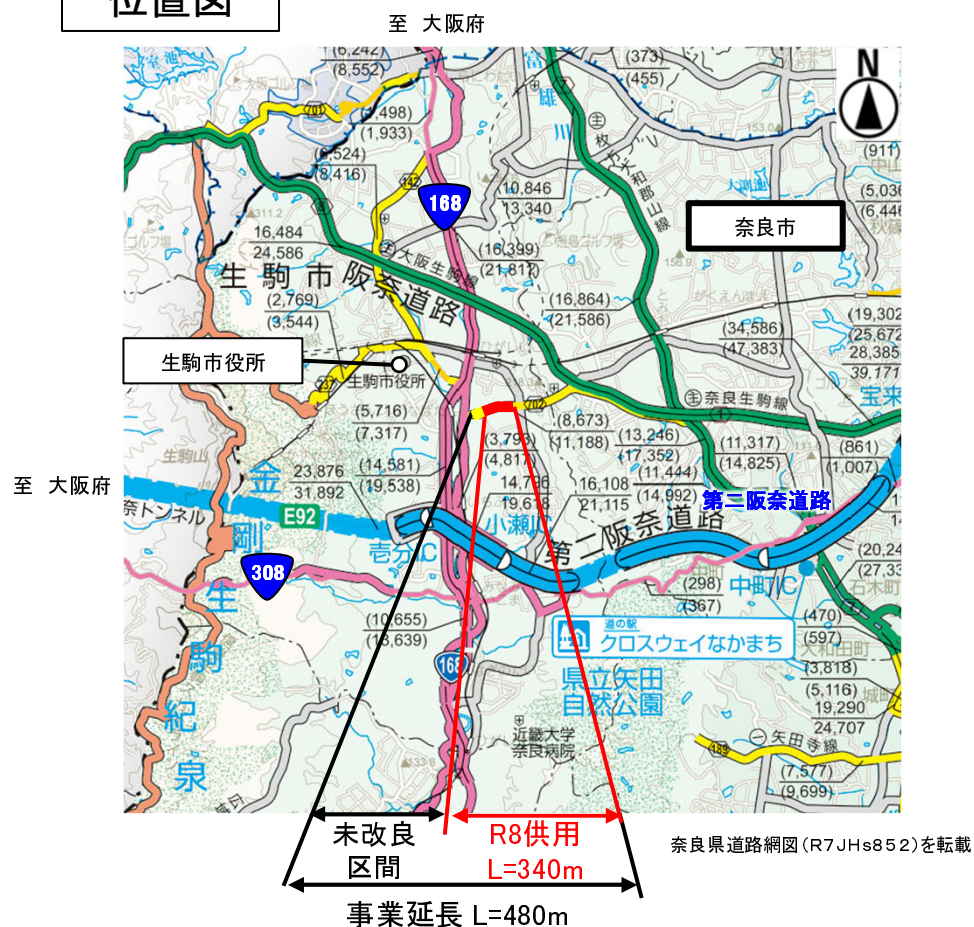
R8年度 部分供用 L=340m

幅員が狭く、自動車の対向が困難であり、生駒東小学校の通学路に指定されていることから、道路を拡幅し、歩道を設置することで円滑な交通の確保、通学児童等の安全確保を図ります。

事業区間 生駒市東菜畑1丁目

延長・幅員 L=480m W=16.0m (2車線 両側歩道)

位置図



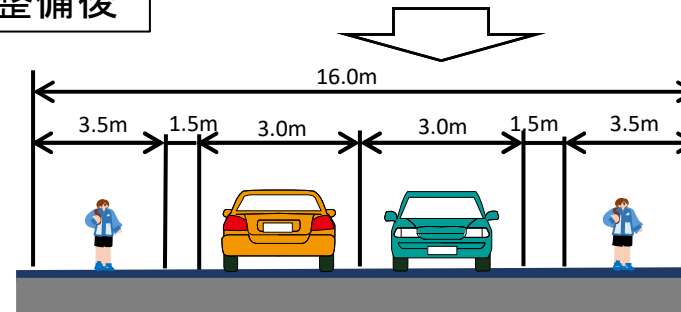
整備前



(整備状況)



整備後



③ 檜原新庄線 奥田工区

R8年度 部分供用 L=550m

国道24号や「はじかみ工業団地」、「御所産業集積地」、御所ICを結ぶ道路で、現道を拡幅することによって、企業活動を下支えするとともに、円滑な交通の確保を図ります。

事業区間 御所市柳原～大和高田市奥田
延長・幅員 L=1100m W=12.0m (2車線 両側歩道)

位置図



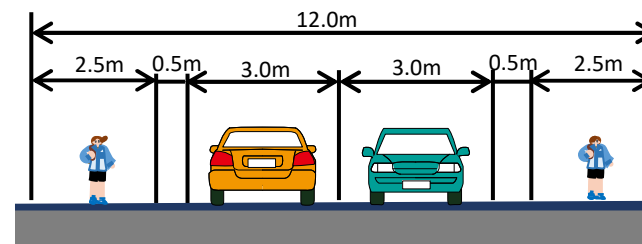
整備前



(整備状況)



整備後



④国道169号 高取バイパス たかとり

R8年度 完成供用 L=2000m

バイパス整備により、国道169号の混雑緩和を図るとともに、京奈和自動車道から世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」をはじめとする県南部の観光地へのアクセス性向上を図ります。

事業区間 高市郡高取町兵庫ひょうご～高取町清水谷しみずたに
延長・幅員 L=3400m W=8.5m (暫定2車線)

位置図



供用済 (H24) L=1400m
事業延長 L=3400m
R8供用 L=2000m

奈良県道路網図(R7JHs852)を転載

整備前

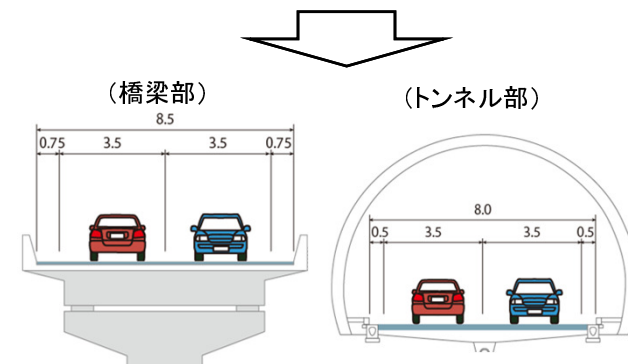
(現状)
※うずら町交差点
混雑状況



(整備状況)



整備後



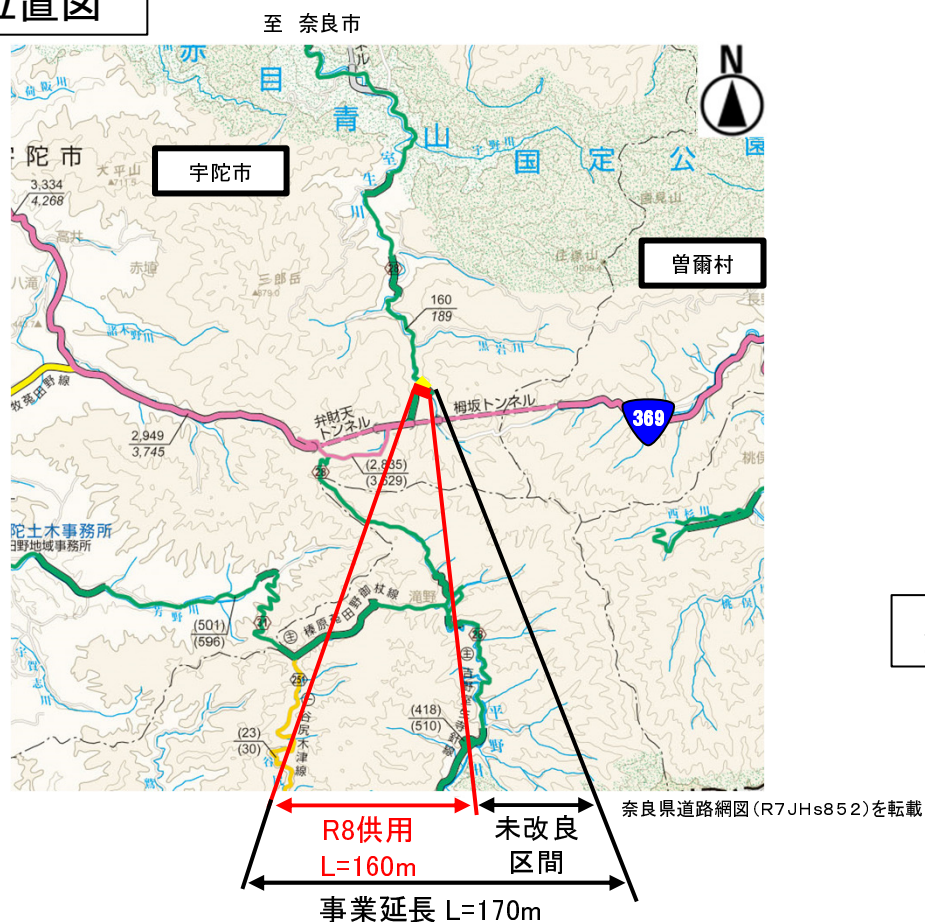
⑤吉野室生寺針線 田口元上田口～室生工区(A工区)

R8年度 部分供用 L=160m

幅員が狭く、対向が困難な箇所を拡幅することによって、安全でスムーズな通行が確保され、災害時における迅速な避難・救助活動の確保や室生寺へのアクセス性向上を図ります。

事業区間 宇陀市室生田口元上田口
延長・幅員 L=170m W=5.0m (1.5車線)

位置図



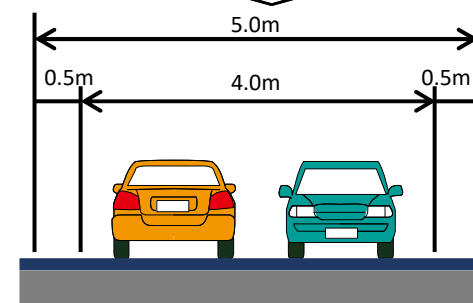
整備前



(整備状況)



整備後



⑥大峯山公園線 蛇之倉工区

R8年度 部分供用 L=200m

幅員が狭く、対向が困難な箇所の拡幅や山側斜面の危険な箇所の法面对策を行うことで、危険箇所を解消し、道路空間の安全確保や、観光拠点間のアクセス性向上を図ります。

事業区間 吉野郡天川村洞川
延長・幅員 L=700m W=9.25m (2車線 片側歩道)

位置図



奈良県道路網図(R7JHs852)を転載

R6供用 R8供用 未改良
L=140m L=200m 区間

事業延長 L=700m

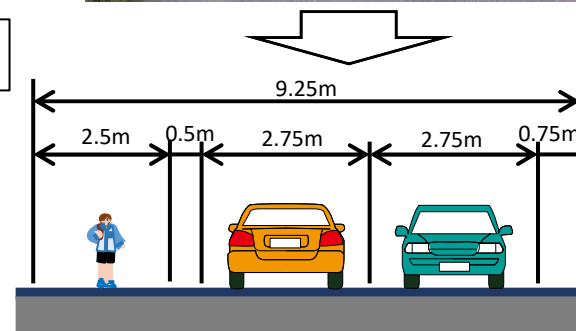
整備前



(整備状況)



整備後



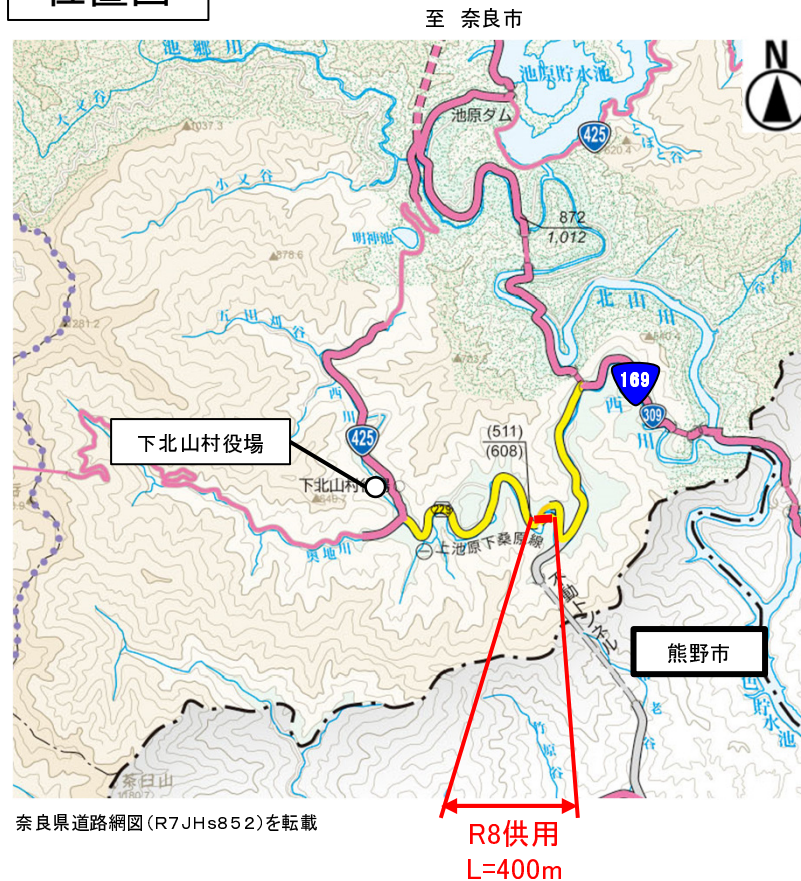
かみいけはらしもくわはら ⑦上池原下桑原線 深瀬工区 ふかせ

R8年度 完成供用 L=400m

現道区間は幅員狭隘で緊急車両等の通行に支障をきたしており、バイパス整備を行う事で、災害時の迅速な避難・救助活動の確保を図ります。

事業区間 吉野郡下北山村上桑原
延長・幅員 L=400m W=7.0m (2車線)

位置図



整備前

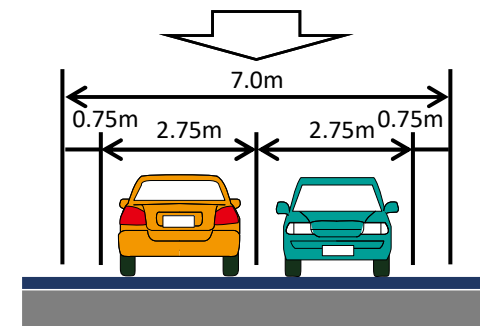
(現道の状況)



(整備状況)



整備後



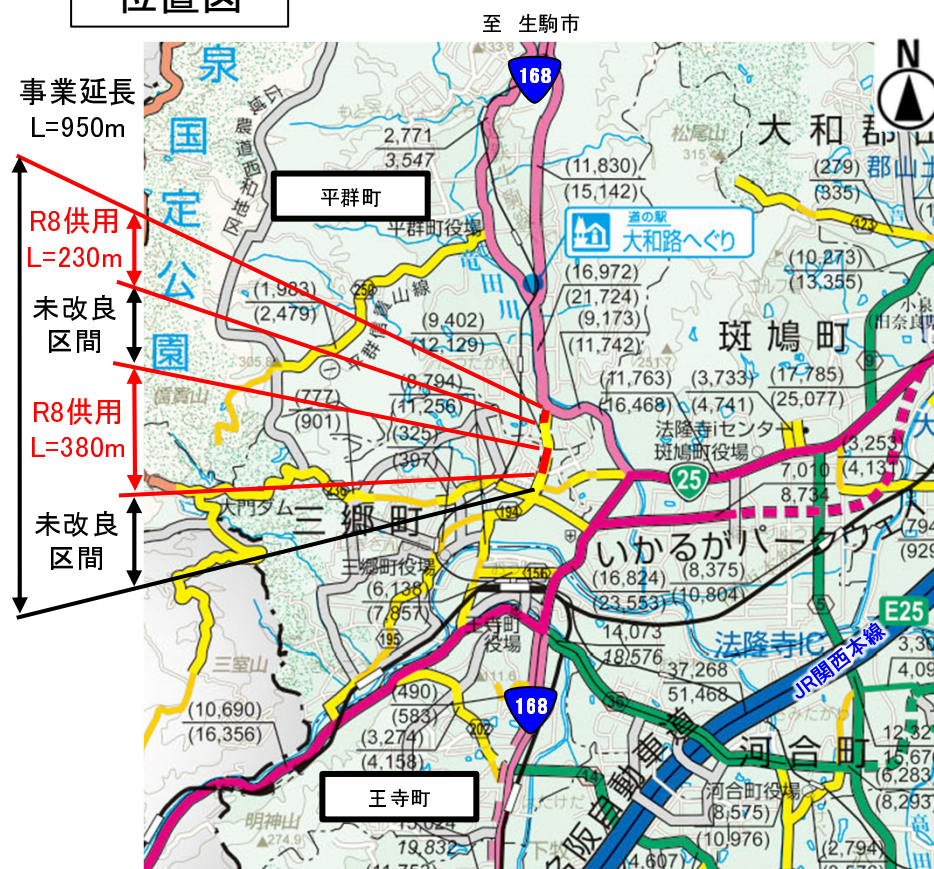
⑧ 樺井王寺線 樺井～三室工区

R8年度 部分供用 L=610m

幅員が狭く、自動車の対向が困難であり、平群南小学校の通学路に指定されていることから、道路を拡幅し、歩道を設置することで円滑な交通の確保、通学児童等の安全確保を図ります。

事業区間 生駒郡平群町樺井～三郷町三室
延長・幅員 L=950m W=14.0m (2車線 両側歩道)

位置図



至 香芝市

奈良県道路網図(R7JHs852)を転載

整備前



(整備状況)



整備後

